



広 報

下之郷

No 48

発行日 2004. 4. 20
編集 発行 郷づくり広報部

= 自然を愛し 人を愛する
豊かな心を 育てよう =



勧学祭 3/14

目次:

平成16年度区長・農業組合長の挨拶 柴崎さん退職	1
各種団体役員等一覧 行事予定 区内一斉河川掃除	2
郷づくりニュース 児童公園できる	3
小字名入り道標Ⅱ 男の料理教室 樹木の名前札	4
卒業おめでとう	5
ふるさと大発見 下之郷の歴史⑩ 織豊から徳川へ	6
入学おめでとう 短歌コーナー クイズ	7

私たちの区

2004. 3月31日現在

*戸数 209戸

*人口 男419 女431
計 850人

私たちの字をよくしていくのは自分たち

区長
阪東 祥久



新緑の候、今年も桜の季節がやってまいりました。区民の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろは区行政に格段のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

事業につきましては引き続き継続してまいります。特に、防災面の点検、青少年の健全育成等、いろいろな面から区民の皆さんのお知恵等をいただきながら、それぞれの立場で理解し取り組みを進めることができれば大変ありがたいことと思っています。

一昨年から現実化されていきました一市三町の市町村合併も、現在は大変難しい時期にきているように考えていますが、私たちの字をよくしていくのは自分たちであるという気持ちでがんばってまいります。

区民の皆さんはじめ、各役員の方、よろしくお願いいたします。協力の程お願い申し上げます。



農業経営のあり方をみんなで考えよう

農業組合長
松宮清太郎



新緑の候、区民の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は農業組合事業に格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、区四役改選により、農業組合長の重責を未熟ながら受けることとなり、皆様のご指導のもとで職務に邁進する所存であります。

これからの諸問題を一つでも解決するよう、私、微力ながら努力致しますので、区民皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ごくろうさまでした

＝事務員柴崎英さん退職＝

平成四年から十二年間の長きにわたって、区の事務員として活躍いただいた柴崎英さんが、平成十五年度末をもって、退職されることになりました。

柴崎さんの誠実かつきめ細かな仕事ぶりは、区民のみなさんが認めるところであり、単に事務処理に止まらず、区のすべてにわたって精通しておられる『下之郷の生き字引』的存在でした。

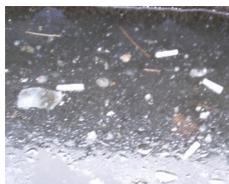
平成16年度各種団体・協議員等一覽

分館長	上野 清治	副	古川 洋
老人会長	田中 利夫	副	松宮 俊雄
副	辻 康平	//	柴崎 英
婦人会長	阪東 澄子	副	辻 圭子
交通安全会長	松宮 栄造		
//協力員	古川 悟		
同和教育推進委員	古川 昇	//	松宮 秀夫
//	藤居 桂三		
青少年育成指導員	上野 正人	//	阪東 静雄
町体育推進委員	上野 信次	//	辻 忠弘
//	古川 哲	//	辻 啓司
//	安澤 浩武	//	阪東 大祐
自警団团长	上野 忠信		
健康推進委員	阪東 祥子	//	上野恵美子
//	寺居 臣子	//	川並 智子
小PTA支部長	上野 正人		
中PTA支部長	阪東 静雄		
消防団代表	藤居 清一		
クラブ会長	辻 喜美子	副	上野 康子

組	協議員	班 長	体育協力員
1組	辻 康平	辻 康平	辻 啓一
2組	川並 守也	上野 信男	川並 久男
3組	西堀 新平	西堀 重員	西堀 治男
4組	松宮 秀夫	松宮 秀夫	上野 芳樹
5組	松宮 勲	阪東 力	北村 道俊
6組	西山 実	松宮 博	西堀 光生
7組	松宮 豊彦	古川 浩之	若松 宏和
8組	阪東 皖司	松宮 浩	川並 孝一
9組	川並 雅彦	川並 雅彦	阪東 辰憲
10組	上野 篤治	上野 岩男	朽木 隆治
11組	松宮 利治	辻 孫六	阪東登喜雄
12組	片山 喜法	川並 靖彦	片山 喜法
13組	井戸 良夫	二階堂義一	阪東 清治
14組	藤居 好美	寺居 実	二階堂隆友
15組	川並 成人	松宮 博	松宮 修
16組	松宮 泉	松宮 久和	寺居 勝
17組	阪東 勲	阪東 芳和	安澤 浩武
18組	上野 国雄	上野 国雄	上野 国雄



年に一度の区内河川
清掃が三月二十一
日、行われました。
年々水がきれいにな
り、ホタルも戻っ
てくる川になってき
ています。残念な
がら相変わらず、た
ばこの吸い殻や空き
缶のポイ捨て、が目
につきます。
郷づくりで先達の
な取り組みをしてい



捨てられた煙草

字内河川美化運動

平成16年度 年間行事予定

- 4月14日(水) 初協議会
- 5月16日(日) 農免道路・スポーツ
公園の除草
- 6月 6日(日) 区民球技大会
- 7月 4日(日) 農免道路・スポーツ
公園の除草
- 8月15日(日) 戦没者追弔会
- 9月19日(日) 農免道路・スポーツ
公園の除草
- 10月10日(日) 区民運動会
- 10月17日(日) 西学区交流会
- 11月 区同推協対話集会
- 12月28日(火)
~30日(木) 歳末警戒
- 1月 9日(日) 区四役・副分館長
選挙
- 3月20日(日) 字内河川美化運動

新児童公園できる

＝南池跡地に＝



埋め立てられた南池跡地が子どもたちのための公園として活用されることになり、昨年秋より工事が進められてきました。

業者による工事は完了し、郷づくり委員会の手による東屋建設もこのほどやっと完成しました。

すでに建設中から子どもたちが見られ、将来、ここが下之郷の子どものためにあっての楽しい遊び場になるのでは、期待しています。



三月二十日、いよいよ棟上げの作業に入りました。レッカー車を使って屋根をつり上げ、柱と組み合わせる



掘っ立て柱方式の穴を掘るのも地盤が固く、半日かかりの仕事でした。

よいよ着工。骨組み作りの部分については、阪東松太郎さんが引き受けてくださいました。

東屋ができるまで

東屋の建築用資材として、多賀の山林の間伐材を切り出すことから始まりました。

次にどんなスタイルの東屋がよいか、愛知川町や池寺の施設を回り調べてみました。



のですが、なかなかレベルが合わず、苦労しました。



屋根には杉皮をはり、飾り瓦を配しました。

四月三日には内部の敷石を並べる作業を行い、ようやく東屋完成に至りました。

建設作業に関わって下さった阪東松太郎さんはじめ、ご協力いただいた区民の皆さん、郷づくり委員会の皆さん、ほんとうにご苦労様でした。

小字名入り道標Ⅱ



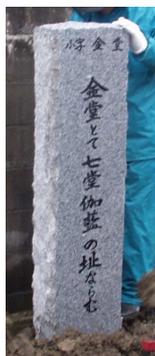
今ではどこがそうなのか分からなくなつてしまった下之郷に残る古い小字名。それを今の私たちや子孫に伝えようという事で取り組み始めた「小字名入り道標」。

その設置の二年目を迎えました。昨年六基設置し、今年更に六基を加え、一応予定した道標設置は完了しました。

郷づくりのいろいろな作業で日程が過密となり、道標設置は冷たい雨降る

中での強行作業となりました。何とか、すべて設置し終えることができ、ほつとしていきます。

【金堂】
松宮 博氏宅角
「金堂として七堂御産の跡」



ならむ」
【堀端】
金堂鼻ポケットパーク内
「堀端の名も残しおり下之郷城」



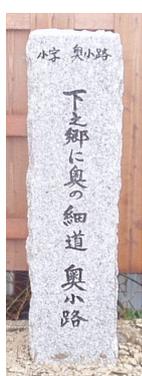
之郷城」
【堀の内】
西堀傳藏氏宅西路角
「このあたり下之郷城や



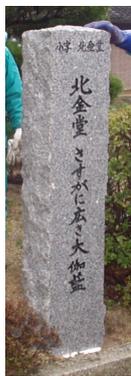
【中小路】
上野善久氏宅東



【奥小路】
「中小路お宮参りの行々」



【北金堂】
ふれあい公民館横
「下之郷に奥の細道奥小路」



集会所西

男の料理教室

二月十五日、町福祉センターで、「男の料理教室」が開かれ、十数名の方が参加されました。

指導員さんや、健康推進委員さんの支援を受けながら、「白魚の△ニエール、かぶのみそ汁、豚肉と大根の煮物」に挑戦しました。



なかなかどうしぜひ二回目も計画してほて、手際がよく、あつとしい、今度はもっと高度いうまにのいしい料理がな料理にも挑戦してみたいという声がありました。

初めての企画でしたが、参加者の評判は上々で、

樹木の名前札

木造環境部会と知りたくなつては、公園の樹木に名前札を立てる作業を行いました。

「これ、何の木増えましたかな？」



卒業おめでとう



上野 賀未
 中学校へ行ったら、吹奏楽部に入って、大会などにいっぱい出たいです。

神辺しおり
 中学校で、たくさん勉強をして教えられるくらいになりたいと思います。たくさん友達をつくって、本当に助け合える友達がたくさんできるようにしたいです。

高井 寿美佳
 中学校でがんばりたいことは部活と勉強です。今までよりも大変だと思っからもっとなんばっていききたいです。

高橋 明香
 何事にも一生けん命に取り組みたい。勉強や部活があつて大変だけど、がんばりたいです。友達も大切にしたいと思います。

田中 将貴
 野球と空手をがんばる

辻 準輔
 中学校に行ったら、部活をがんばりたい。勉強もがんばる。



辻 真里菜
 部活と勉強をがんばりたいです。勉強は数学をがんばりたいです。中学校の行事もがんばりたいです。

阪東 美帆
 中学校では勉強が増えたり難しくなるけど、がんばりたいです。部活は手をぬかず、何事にも立ち向かう感じでがんばっていきたいです。がんばります。

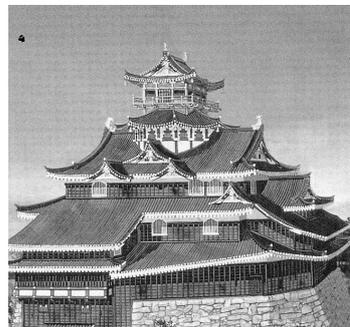
阪東 優美
 中学校では、部活をがんばりたいです。力いっぱい運動したいです。

藤居 由依
 中学校では部活・勉強・友達づくりと新しいこと初めてのことたくさんあると思いますが何事も一生けん命取り組みたいです。

古川 未希
 私は、中学校で部活をがんばりたいです。それと、友達をたくさんつくるようがんばりたいです。

下之郷の歴史⑪

おと大発見



安土城

戦国時代からあと、下之郷はどう変わっていったのでしょうか。

信長の時代、下之郷のあたりは、信長に攻められたときに城が焼かれ、多数の犠牲者が出ました。秀吉の時代には刀狩り令が出され、それまで村に住んでいた武士は城下に集められ、一方検地帳に載せられた者は刀を取り上げられ百姓の身分にされました。武士と農民に分けられていったのです。

大阪夏の陣の年、京都にいた藤堂高虎が義弟の下之郷の藤堂高儀に「土官しないか」と使いを送りましたが、高儀は、「私はすでに武士の身分から離れて久しい。今更武士に戻れな

い。」と断ったということ。 (下之郷藤堂氏系譜) このころ、下之郷城代家老の家は刀を捨て、百姓になっていたのです。

大坂の陣の後、下之郷村は、井伊氏三十五万石の領地の中に入りました。慶長七年(一六〇二年)の検地で下之郷の石高は、一九一〇石六斗五升と決められました。この石高は明治の末までずっと年貢などの基準額として使われました。



彦根城

慶長十八年、幕府はキリシタンを禁制とし、下之郷においても毎年宗門改めを寺ごとに実施したということです。

元禄八年(一六九五)彦根の大洞弁財天を建立する際、領民に一人一文の寄進を求めています。この寄進帳によると、その当時下之郷の領民は男四九八人、女五六三人、社寺方一三人だったということです。

また、下之郷は、中山道の宿場町である高宮宿の助郷でした。助郷というのは、宿場に置かれていた専用の馬や人が不足したとき、足りない人や馬を出すように義務づけられた村のことです。

江戸時代も中期の宝暦年間になると、農民の意識も高まり、年貢の減免を要求するほどに成長していきまし。井伊藩主は、何とか農民の力を押さえようと、次のような命令を出しています。 「村での商売は、日用品以外



高宮宿

い。生活が華美になるから。 また、衣類は麻木綿、住まいは雨雪をしのげばよい程度の普請にしておくこと。 婚礼は、たんす一、挟み箱一荷としなさい。 婚礼の宴会はやめなさい。 葬式も質素にしなさい。 寺の普請や寄進は生活の差し障りにならない程度に。」などと細々した指示をしています。

この時代、年貢の取り方は、彦根藩でははじめ四公六民でした。しかし、藩の財政がだんだん苦しくなり、やがて五公五民あるいはそれ以上にされていきま

しかし、江戸時代をとおしてみると、井伊藩は大藩であり、したがって飢饉も少なく、国替えもなく、比較のおだやかだったと考えられます。

入学おめでとう

短歌クラブ2月の詠草から

もの忘れとみに増えゆく老いふたり言葉繋ぎて過ごすひと時
 夫育て梅の木に紅さして蕾が日ごと春を呼びつつ
 節分を過ぎれば春をイメージし玄関に花明るく活ける
 ちちははに受けし強固なわが体喜寿を迎えて墓に顔すく
 千羽鶴茶髪の子等も手に触れて説明聞き入るひめゆりの等

上野 二紗絵
 上野 りょう
 川並 千町
 川並 みよ子
 藤居 和子



がんばるよー！

なんでもたのしんでいっしょうけんめいがんばるよ。	ともだちがいっぱいできますように。	べんきょうをいっぱいおぼえるよ。	べんきょうをいっぱいできるようにするよ。	べんきょうをがんばります。	がつこうにいくとき、がんばってあるくよ。
池田拓朗 (貴之)	上野久実 (正人)	古川凌雅 (哲)	松宮蓮弥 (元貴)	安澤伸哉 (弘武)	阪東朋紀 (毅)

三月十四日、勸学祭が行われ、新一年生六人が桂城神社にお詣りし、健やかに、賢く育つようにお祈りしました。

みんな、とって元気な子ばかりで、きつと小学校でもがんばってくれることでしょう。

この子たちが未来の下之郷を背負っていってくれるのです。区民みんなでももり、育てましよう。

新一年生のみなさん、四月から元気に学校に通ってくださいね。

編集後記

月によって寒かったり、暖かかったりとめまぐるしく変わる異常な冬のせいかな、今年の桜は三月末から咲き出し、祭りの頃にはすっかり葉桜となつてしまいました。

新しい一年がまた始まります。今年もまた、区の様々な動きをこの広報で精一杯お伝えしたいと思えます。ご支援をよろしく願います。



前回の当選者 難解語に挑戦! ①

安澤 美佐子さん
 上野 璃子さん
 川並 孝裕さん
 松宮 千恵子さん
 阪東 きぬさん

前回の答は
 「コタツデミカン」
 でした。
 今回のクイズは、
 感嘆ですよ!

- 鯖 ()
- 鱈 ()
- 鰯 ()
- 鯊 ()
- 鱒 ()
- 鮠 ()
- 鰻 ()
- 鮪 ()
- 鯉 ()
- 鯽 ()

クイズの新シリーズ「難解語に挑戦」です。左の漢字は何と読むでしょうか？よみがなを書いて集会所までお届け下さい。全問正解の方には粗品を進呈します。